

2024 年度

日本作物学会総会・一般社団法人 日本作物学会 会員総会資料 (2024 年 3 月 28 日 三重大学)

日本作物学会総会次第

1. 議長団選出
2. 会長挨拶
3. 2023 年度会務報告
4. 2023 年度会計報告
5. 2023 年度会計監査報告
6. 支部の廃止
7. 任意団体の解散

一般社団法人 日本作物学会 会員総会次第

1. 新会長挨拶
2. 2024 年度事業計画報告
3. 2024 年度予算報告
4. その他（名誉会員の承認）
5. ACSAC11 プロモーション

日本作物学会総会資料目次

1. 2023 年度会務報告	2
2. 2023 年度会計報告	6
3. 2023 年度会計監査報告	10
4. 支部の廃止	11
5. 任意団体の解散	11

一般社団法人 日本作物学会 会員総会資料目次

1. 2024 年度事業計画報告	12
2. 2024 年度予算報告	14
3. 名誉会員の承認	16
4. その他	16

日本作物学会総会

1. 2023 年度会務報告

(1) 総会

2023 年 3 月 29 日に東京農工大学府中キャンパスで開催。

(2) 評議員会

- 1) 2023 年 3 月 21 日にオンラインで開催。
- 2) 2023 年 8 月 26 日にオンラインで開催。

(3) 講演会

- 1) 第 255 回講演会（運営委員長 大川泰一郎 氏）：2023 年 3 月 29 日、30 日に東京農工大学府中キャンパスで開催。
- 2) 第 256 回講演会（運営委員長 鄭紹輝 氏）：2023 年 9 月 14～16 日に、佐賀大学本庄キャンパスで開催。

(4) 会員入・退会等状況

2023 年 12 月 31 日現在

	正会員					団体会員	賛助会員	名誉会員	合計
	一般会員	学生会員	海外会員	終身会員	小計				
2022 年度末	753	159	14	35	961	77	9	19	1066
23 年度入会	58	85	1	1	145	1	0	2	148
23 年度退会	49	51	3	0	103	1	1	0	105
2023 年度末	762	193	12	36	1003	77	8	21	1109
増減	9	34	▲2	1	42	0	▲1	2	43

(5) 出版部（部長 新田 洋司 氏）

- 1) 作物栽培大系（朝倉書店）の刊行・出版に向けた作業。
- 2) 出版部企画図書の編集・出版。
- 3) その他の企画（案）の検討。

(6) 和文誌編集委員会（委員長 萩原 素之 氏）

- 1) 投稿論文の審査，日本作物学会紀事第 92 巻（第 1～4 号）の刊行。
- 2) 論文賞候補論文の推薦。
- 3) 日本作物学会紀事の規定正案の作成。
- 4) 日本作物学会紀事速報原稿作成要領改正（案）の作成。
- 5) 会員交流記事「会員の広場」投稿規定（改正案）の作成

(7) 英文誌編集委員会（委員長 東江 栄 氏）

- 1) 投稿論文の審査，Plant Production Science 第 26 巻（第 1～4 号）の刊行。
- 2) 論文賞候補論文の推薦。

(8) 学会賞選考委員会（委員長 白岩 立彦 氏）

- 1) 2024 年度日本作物学会賞（第 68 回），日本作物学会研究奨励賞（第 28 回），日本作物学会技術賞（第 14 回），日本作物学会論文賞（第 21 回）。
- 2) 日本作物学会第 255 回，256 回講演会優秀発表賞。
- 3) 令和 6 年度日本農学賞候補者，その他の賞の候補者の推薦。

日本作物学会賞（第 68 回）

- 1) 限定要因法則に基づくダイズの子実生産，窒素同化およびリン酸吸収律速要因の解明

垣内 仁 (東京農業大学農学部)

- 2) タンパク質化学に基づく穀類子実貯蔵物質の品質に関する研究
田中 朋之 (京都大学)

日本作物学会研究奨励賞 (第 28 回)

- 1) 土壌環境の改善を通じた畑作物の安定生産栽培技術の開発
神山 拓也 (宇都宮大学農学部)
- 2) 品種および播種期の違いがダイズの乾物動態と収量形成に及ぼす影響の解析
川崎 洋平 (農業・食品産業技術総合研究機構)

日本作物学会技術賞 (第 14 回)

- 1) 京都府における丹波黒大豆系エダマメの品種および生産技術の開発と普及
杉本 充¹・山崎 むつみ²・河合 哉³・三村 裕⁴・古谷 規行⁵・山下 道弘⁵
(¹京都府南丹農業改良普及センター・²京都府庁・³京都府農林水産技術センター農林センター丹後農業研究所・⁴京都府農林水産技術センター農林センター・⁵京都府農業会議)

日本作物学会論文賞 (第 21 回)

- 1) 水稻の初冬直播き栽培における播種時期と種子コーティングが出芽率に及ぼす影響の広域評価
鈴木健策・柏木純一・中島大賢・長菅輝義・望月俊宏・安彦友美・古畑昌巳・大平陽一・
千葉雅大・木村利行・矢野真二・阿部光希・松田晃・齋藤寛・笹川正樹・高橋元紀・西村拓・
濱本昌一郎・常田岳志・西政佳・由比進・下野裕之 日作紀 91 (4) : 291-301
- 2) コムギ・オオムギの発育調査基準の再整理
松山宏美・島崎由美・福嶋陽・渡邊和洋 日作紀 91 (1) : 76-87
- 3) 水稻奨励品種決定基本調査から推定される試験場の収量値と生産者収量との違い
大角壮弘・森岡涼子・江波戸宗大・中川博視・吉田ひろえ 日作紀 91 (1) : 28-38
- 4) A novel index to evaluate resource allocation pattern in panicles in Japanese rice cultivars.
Shiori Yabe, Hiroe Yoshida, Erina Fushimi, Masanori Yamasaki, Hideo Maeda, Takeshi Hayashi &
Hiroshi Nakagawa Plant Prod, Sci, 25 (2): 195-210
- 5) Temperature tolerance threshold and mechanism of oxidative damage in the leaf of *Coffea arabica*
'Typica' under heat stress.
Koji Yamane, Moena Nishikawa, Yoshihiro Hirooka, Yusaku Narita, Tsukasa Kobayashi, Misako
Kakiuchi, Kazuya Iwai & Morio Iijima Plant Prod. Sci. 25 (3) : 337-349
- 6) Effect of drought stress on flowering characteristics in rice (*Oryza sativa* L.): a study using genotypes
contrasting in drought tolerance and flower opening time.
Tutomu Ishimaru, Kazuhiro Sasaki, Patrick D. Lumanglas, Carlo Leo U. Cabral, Changrong Ye,
Mayumi Yoshimoto, Arvind Kumar & Amelia Henry Plant Prod. Sci. 25 (3) : 359-370

第 255 回講演会優秀発表賞

口頭発表部門

- 1) 甲斐 小百合 (九州大学大学院生物資源環境科学府)
ササゲにおける根の浸透圧調節を介した乾燥耐性機構の解明
- 2) 友部 遼 (東京工業大学環境・社会理工学院)
極小加速度センサーアレイを用いたトウモロコシの弾性特性のハイスループット計測技術
- 3) 千装 公樹 (東京農工大学大学院農学府)
水稻品種「亀治」／「中生新千本」組換え自殖系統群を用いた重要農業形質の QTL 解析
- 4) 山崎 諒 (農研機構作物研究部門)
子実肥大始期以降の高温がダイズの青立ちに及ぼす影響の品種間差異の解析
- 5) 丹野 和幸 (埼玉県農業技術研究センター)
裂塑性ゴマ品種の収穫時期と収穫ロスの関係

ポスター発表部門

- 1) 谷吉 和貴 (京都大学大学院農学研究科)
QTL-seq を用いたイネの光合成誘導反応の品種間差をもたらす遺伝的要因の探索

- 2) 王 思敏 (東京農工大学大学院農学府)
高温域での水稻種子温湯消毒によるインディカ品種「ハバタキ」の根系発達への影響
- 3) 水口 里菜 (大阪府立大学生命環境科学域)
リン無施肥圃場における世界のダイズコアコレクションの低リン耐性評価と GWAS 解析
- 4) 長崎 裕一 (農研機構北海道農業研究センター)
北海道のダイズ狭畦栽培において株間を広くしても増収する：収量の反復間差と播種による変動を考慮した統計モデルによる解析
- 5) 近藤 俊樹 (東京農工大学大学院農学府)
多収水稻品種北陸 193 号の乾物生産・個葉光合成特性の解析

第 256 回講演会優秀発表賞

口頭発表部門

- 1) 水田 圭祐 (香川大学農学部)
茎立ち期の前半における光競合がデュラムコムギの耐倒伏性関連形質におよぼす影響
- 2) 久篠 沙耶子 (東京農工大学大学院連合農学研究科)
キヌアのベタレイン生産性を制御する CqCYP76AD1 と CqDODA1 の遺伝子クラスター
- 3) 赤羽根 健生 (東洋大学大学院生命科学研究科)
TGW6 の遺伝的機能喪失とオーキシンを介したデンプン代謝の関係
- 4) 多田 光史 (京都大学大学院 (農学研究科))
無施肥無農薬栽培を 15-56 年間継続した水稻における収量および収穫指数
- 5) 黒川 裕介 (名城大学農学部)
普通ソバとダツタンソバにおける地上部生長に及ぼす異なる湛水処理の影響

ポスター発表部門

- 1) 千装 公樹 (東京農工大学大学院農学府)
イネ近縁品種間の QTL 解析のための Targeted Amplicon Sequencing 法による高精度ジェノタイプングの実践
- 2) 谷吉 和貴 (京都大学大学院農学研究科)
時系列ゲノムワイド関連解析によるイネ光合成誘導反応の多様性をもたらす遺伝的要因の探索
- 3) 松村 悠生 (北海道大学大学院農学院)
多穂性が異なるトウモロコシ品種における雌穂形成過程、窒素分配および可溶性糖組成の比較
- 4) 内村 裕司 (島根大学大学院自然科学研究科)
隣接植物のアレロパシーがダイズのイソフラボンと根粒着生に及ぼす影響
- 5) 山本 士温 (鹿児島大学大学院連合農学研究科)
根粒共生を用いたカンゾウの効率的な栽培法の開発

(9) シンポジウム委員会 (委員長 加藤 洋一郎 氏)

- 1) 第 256 回講演会 (2023 年秋佐賀大) シンポジウム実施 (93 巻 1 号 69-77 にて報告).
- 2) 日本農学会シンポジウム (2024) へ話題提供者提案 (JIRCAS: 辻本泰弘氏).
- 3) 第 258 回講演会 (2024 年秋岡山) シンポジウム企画準備と科研費申請.
- 4) シンポジウム委員会の口座 (名義・本間副会長) の解約.

(10) 海外交流推進委員会 (委員長 三屋 史朗 氏)

- 1) 第 255 回日本作物学会講演会でのミニシンポジウムを開催.
- 2) 若手研究者海外学会出席助成の審査.
- 3) その他の海外交流推進活動.

(11) 広報委員会 (委員長 柏木 純一 氏)

- 1) 新ホームページの立ち上げ, 講演要旨投稿システム等の運営.
- 2) メールニュースの配信.

- 3) アウトリーチ活動・プレスリリース.
 - 4) 代議員選挙での会員情報システム利用で、庶務幹事・事務取扱所への協力.
- (12) 若手・男女共同参画ワーキンググループ (座長 岡村 昌樹 氏)
- 1) 子育て世代が参加しやすい講演会について具体案の検討等、男女共同参画に関する活動.
 - 2) 講演会におけるミニシンポジウム等の企画・後援等、若手会員の活動支援に関する活動.
 - 3) 日作紀「会員の広場」に関する活動.
 - 4) 上記1. と2. の活動の両立に関する議論 (当 WG の今後の体制について).
- (13) 講演会企画委員会 (委員長 畠山 友翔 氏)
- 1) 各講演会の準備状況の確認.
 - 2) 講演会運営の引継ぎ資料の確認.
- (14) 学会法人化準備委員会 (委員長 大川 泰一郎 氏)
- 1) 法人化準備委員会における法人化移行スケジュールの作成.
 - 2) 代議員選挙、会長選挙、副会長選挙、監事候補者指名.
 - 3) 銀行口座の開設、口座の種類と名義、財産の移行.
 - 4) 移行期の会計報告
 - 5) 任意団体の解散、法人での事業開始
 - 6) 法人の学会 HP への改訂
- (15) 日本学術会議 (運営委員 下野 裕之 氏)
- 報告事項なし.
- (16) (一社) 日本農学会 (運営委員 青木 直大 氏)
- 1) 第 94 回日本農学大会の開催.
 - 2) 2023 年度日本農学会シンポジウムの開催.
 - 3) (公財) 農学会と 2023 年度第 22 回日本農学進歩賞を共催. シンポジウム等 (アグリビジネス創出フェア, 全国公正研究推進会議など) を後援.
 - 4) 総会 (日本農学賞・読売農学賞の選考会を含む), 理事会, 運営委員会, 2021 年度企画委員会, 2023 年度企画委員会の開催.
- (17) 日本技術者教育認定機構 (JABEE) (担当幹事 塩津 文隆 氏)
- 1) web 会議の開催.
- (18) 講演会在り方検討ワーキンググループ (座長 本間 香貴 氏)
- 1) 講演会の開催に関する課題の集約と今後の開催方法の検討に関する活動.
 - 2) 開催方法を一つに決定するのではなく, 状況に応じた開催方法を提案.
- (19) 幹事会
- 2024 年 2 月 17 日に Web 会議によって開催.

2. 2023 年度会計報告

決算報告書・法人化前(2023年1月1日～3月1日)

2023年3月1日

1. 一般会計

<収入>

前年度繰越金	15,922,571
2023年度収入	3,020,478
計	18,943,049

<支出>

2023年度支出	2,095,823
3月2日時点繰越金	16,847,226
計	18,943,049

単年度収支

2023年度収入(3,020,478)－2023年度通常会計支出(2,095,823)＝924,655

内訳

項目	2023年度予算	2023年度決算	差額
収入合計	21,495,433	3,020,478	-18,474,955
1. 会費	10,790,383	2,704,000	-8,086,383
(1) 一般会員	10,490,383	2,704,000	-7,786,383
(2) 賛助会員	300,000	0	-300,000
2. 著者負担金	6,144,000	171,512	-5,972,488
3. 雑収入	421,050	144,966	-276,084
(1) バックナンバ売上	38,000	0	-38,000
(2) 講演要旨集売上	56,000	0	-56,000
(3) 諸資料売上	0	0	0
(4) 利子・その他(委員会利息含む)	327,050	144,966	-182,084
4. 科学研究費補助金	4,140,000	0	-4,140,000
支出合計	21,343,115	2,095,823	-19,247,292
1. 学会誌刊行費	13,093,003	1,202,802	-11,890,201
(1) 直接刊行費	12,339,352	1,111,000	-11,228,352
(2) 送料	506,151	91,802	-414,349
(3) 電子ジャーナル(J-Stage)	247,500	0	-247,500
(4) 投稿審査システム(J-Stage)	0	0	0
2. 編集委員会経費	510,389	0	-510,389
(1) 英文誌	235,071	0	-235,071
(2) 和文誌	275,318	0	-275,318
3. 講演会経費	1,678,000	0	-1,678,000
(1) 春季講演会	350,000	0	-350,000
(2) 秋季講演会	500,000	0	-500,000
(3) 講演要旨集購入費	630,000	0	-630,000
(4) 演題登録システム費	198,000	0	-198,000
(5) 講演会託児所経費	0	0	0
(6) その他	0	0	0
4. 会長裁量経費	100,000	0	-100,000
5. 事務局経費	4,007,329	893,021	-3,114,308
(1) 事務通信費	423,029	48,021	-375,008
(2) 会議費	10,000	0	-10,000
(3) 旅費	50,000	0	-50,000
(4) 印刷費	100,000	0	-100,000
(5) 会員管理システム経費	234,300	0	-234,300
(6) 人件費	0	0	0
(7) 事務委託費	3,190,000	792,000	-2,398,000
(8) その他	0	53,000	53,000
6. 出版部経費	5,010	0	-5,010
7. 雑経費	780,440	0	-780,440
(1) 農学会分担金	125,000	0	-125,000
(2) 支部会補助金	450,000	0	-450,000
(3) 農学会委員会経費	0	0	0
(4) 諸資料購入費	0	0	0
(5) 学術会議関連費	0	0	0
(6) JABEE関連経費	150,000	0	-150,000
(7) サーバーレンタル料	55,440	0	-55,440
8. シンポジウム委員会経費	690,003	0	-690,003
9. 学会賞選考委員会経費	27,000	0	-27,000
10. 海外交流推進委員会経費	352,561	0	-352,561
11. 広報委員会経費	99,380	0	-99,380

決算報告書・法人化後(2023年3月2日～12月31日)

2023年12月31日

1. 一般会計

<収入>

3月2日時点繰越金	16,847,226
2023年度収入	17,196,268
計	34,043,494

<支出>

2023年度支出	18,435,522
次年度繰越金	15,607,972
計	34,043,494

単年度収支

2023年度収入(17,196,268)－2023年度通常会計支出(18,435,522)＝▲1,239,254

内訳

項目	2023年度予算	2023年度決算	差額
収入合計	21,495,433	17,196,268	-4,299,165
1. 会費	10,790,383	7,451,000	-3,339,383
(1) 一般会員	10,490,383	7,181,000	-3,309,383
(2) 賛助会員	300,000	270,000	-30,000
2. 著者負担金	6,144,000	5,574,800	-569,200
3. 雑収入	421,050	630,014	208,964
(1) バックナンバー売上	38,000	20,000	-18,000
(2) 講演要旨集売上	56,000	28,000	-28,000
(3) 諸資料売上	0	0	0
(4) 利子・その他(委員会利息含む)	327,050	582,014	254,964
4. 科学研究費補助金	4,140,000	3,540,454	-599,546
支出合計	21,343,115	18,435,522	-2,907,593
1. 学会誌刊行費	13,093,003	12,066,404	-1,026,599
(1) 直接刊行費	12,339,352	11,491,000	-848,352
(2) 送料	506,151	327,904	-178,247
(3) 電子ジャーナル(J-Stage)	247,500	247,500	0
(4) 投稿審査システム(J-Stage)	0	0	0
2. 編集委員会経費	510,389	101,191	-409,198
(1) 英文誌	235,071	96,770	-138,301
(2) 和文誌	275,318	4,421	-270,897
3. 講演会経費	1,678,000	1,867,060	189,060
(1) 春季講演会	350,000	350,000	0
(2) 秋季講演会	500,000	500,000	0
(3) 講演要旨集購入費	630,000	819,060	189,060
(4) 演題登録システム費	198,000	198,000	0
(5) 講演会託児所経費	0	0	0
(6) その他	0	0	0
4. 会長裁量経費	100,000	100,000	0
5. 事務局経費	4,007,329	3,229,617	-777,712
(1) 事務通信費	423,029	520,192	97,163
(2) 会議費	10,000	15,000	5,000
(3) 旅費	50,000	57,145	7,145
(4) 印刷費	100,000	0	-100,000
(5) 会員管理システム経費	234,300	232,980	-1,320
(6) 人件費	0	0	0
(7) 事務委託費	3,190,000	2,398,000	-792,000
(8) その他	0	6,300	6,300
6. 出版部経費	5,010	880	-4,130
7. 雑経費	780,440	710,799	-69,641
(1) 農学会分担金	125,000	85,850	-39,150
(2) 支部会補助金	450,000	450,000	0
(3) 農学会委員会経費	0	0	0
(4) 諸資料購入費	0	0	0
(5) 学術会議関連費	0	0	0
(6) JABEE関連経費	150,000	150,000	0
(7) サーバーレンタル料	55,440	24,949	-30,491
8. シンポジウム委員会経費	690,003	68,610	-621,393
9. 学会賞選考委員会経費	27,000	270	-26,730
10. 海外交流推進委員会経費	352,561	288,351	-64,210
11. 広報委員会経費	99,380	2,340	-97,040

決算報告書・通年(2023年1月1日～12月31日)

2023年12月31日

1. 一般会計

<収入>		<支出>	
前年度繰越金	15,922,571	2023年度支出	20,531,345
2023年度収入	20,216,746	次年度繰越金	15,607,972
計	36,139,317	計	36,139,317

単年度収支

2023年度収入(20,216,746)－2023年度通常会計支出(20,531,345)＝▲314,599

内訳

項目	2023年度予算	2023年度決算	差額
収入合計	21,495,433	20,216,746	-1,278,687
1. 会費	10,790,383	10,155,000	-635,383
(1) 一般会員	10,490,383	9,885,000	-605,383
(2) 賛助会員	300,000	270,000	-30,000
2. 著者負担金	6,144,000	5,746,312	-397,688
3. 雑収入	421,050	774,980	353,930
(1) バックナンバー売上	38,000	20,000	-18,000
(2) 講演要旨集売上	56,000	28,000	-28,000
(3) 諸資料売上	0	0	0
(4) 利子・その他(委員会利息含む)	327,050	726,980	399,930 a
4. 科学研究費補助金	4,140,000	3,540,454	-599,546
支出合計	21,583,115	20,531,345	-1,051,770
1. 学会誌刊行費	13,093,003	13,269,206	176,203
(1) 直接刊行費	12,339,352	12,602,000	262,648
(2) 送料	506,151	419,706	-86,445
(3) 電子ジャーナル(J-Stage)	247,500	247,500	0
(4) 投稿審査システム(J-Stage)	0	0	0
2. 編集委員会経費	510,389	101,191	-409,198
(1) 英文誌	235,071	96,770	-138,301 b
(2) 和文誌	275,318	4,421	-270,897 b
3. 講演会経費	1,678,000	1,867,060	189,060
(1) 春季講演会	350,000	350,000	0
(2) 秋季講演会	500,000	500,000	0
(3) 講演要旨集購入費	630,000	819,060	189,060
(4) 演題登録システム費	198,000	198,000	0
(5) 講演会託児所経費	0	0	0
(6) その他	0	0	0
4. 会長裁量経費	100,000	100,000	0
5. 事務局経費	4,007,329	4,122,638	115,309
(1) 事務通信費	423,029	568,213	145,184
(2) 会議費	10,000	15,000	5,000
(3) 旅費	50,000	57,145	7,145
(4) 印刷費	100,000	0	-100,000
(5) 会員管理システム経費	234,300	232,980	-1,320
(6) 人件費	0	0	0
(7) 事務委託費	3,190,000	3,190,000	0
(8) その他	0	59,300	59,300
6. 出版部経費	245,010	880	-244,130 b
7. 雑経費	780,440	710,799	-69,641
(1) 農学会分担金	125,000	85,850	-39,150
(2) 支部会補助金	450,000	450,000	0
(3) 農学会委員会経費	0	0	0
(4) 諸資料購入費	0	0	0
(5) 学術会議関連経費	0	0	0
(6) JABEE関連経費	150,000	150,000	0
(7) サーバーレンタル料	55,440	24,949	-30,491
8. シンポジウム委員会経費	690,003	68,610	-621,393 b
9. 学会賞選考委員会経費	27,000	270	-26,730 b
10. 海外交流推進委員会経費	352,561	288,351	-64,210 b
11. 広報委員会経費	99,380	2,340	-97,040 b

a. 「2023年度 利子その他の内訳」参照 (ACSAC10運営委員会および講演会実行委員会寄付)

b. 2023各種委員会決算参照

2023年度 特別会計

2023年12月31日

(1) 学会賞基金

項目	収入	支出
前年度繰越金	518,856	
利息	4	
メダル代(技術賞)自己負担購入	107,134	
メダル代(学会賞・奨励賞・技術賞)		243,085
送金手数料		660
合計	107,138	243,745
次年度繰越金		382,249
合計	625,994	625,994

(2) 海外交流基金

項目	収入	支出
前年度繰越金	92,537	
利息	0	
合計	0	0
次年度繰越金		92,537
合計	92,537	92,537

(3) 事務局運営改善準備金

項目	収入	支出
前年度繰越金	10,331,243	
利息	88	
法人登録料・定款更新料		65,250
ホームページ作成費(広報委員会)		1,650,000
送金手数料		770
合計	88	1,716,020
次年度繰越金		8,615,311
合計	10,331,331	10,331,331

(4) PPS海外投稿促進費

項目	収入	支出
前年度繰越金	181,224	
利息	0	
通信費		0
合計	0	0
次年度繰越金		181,224
合計	181,224	181,224

特別会計繰越金一覧

2023年12月31日

	口座管理	繰越額
(1) 学会賞基金	事務局	382,249
(2) 海外交流基金	事務局	92,537
(3) 事務局運営改善準備金	事務局	8,615,311
(4) PPS海外投稿促進費	事務局	181,224
	合計	9,271,321

3. 2023 年度会計監査報告

会計監査報告書

日本作物学会会長

大門 弘幸 殿

2024 年 2 月 8 日

日本作物学会会計監査

会計監査委員 岡元英樹 

会計監査委員 成部勝彦 

本学会則第 11 条に定めるところに従い、

① 2023 年度本会の決算（自 2023/01/01～至 2023/12/31）

② 科学研究費「国際情報発信強化」の決算

● 2023 年度（自 2023/04/01～至 2023/12/31）中間

について、オンライン会合 Zoom において監査を実施いたしました。

宮崎会計幹事より提示された銀行通帳、残高証明書、証憑、その他の会計書類及び現金について、Zoom における口頭での質疑応答を交えながら調査し、帳簿などは正確に記載され、誤りなく出納されていることを確認いたしました。

以上をここに御報告申し上げ、会計幹事の労に対して深く感謝の意を表したいと存じます。

4. 支部の廃止

2024年3月28日に三重大学で開催する総会において、任意団体日本作物学会の各支部を廃止する。

5. 任意団体の解散

2024年3月28日に三重大学で開催する総会において、任意団体日本作物学会を解散する。

一般社団法人 日本作物学会 会員総会

1. 2024 年度事業計画報告

(1) 総会

2024 年 3 月 28 日に、三重大学で開催する。2023 年度活動報告、2023 年度会計決算報告、会計監査報告、2024 年度事業計画案、2024 年度予算案等を報告する。引き続き、日本作物学会賞（2 件）、研究奨励賞（2 件）、技術賞（1 件）および日本作物学会論文賞（6 題）の表彰を行う。

(2) 評議員会、代議員総会

2024 年 3 月 27 日に三重大学上浜キャンパスし、2023 年度活動報告、2023 年度会計決算報告、会計監査報告、2024 年度事業計画案、2024 年予算案等を審議する。

(3) 講演会

- 1) 第 257 回講演会（運営委員長 梅崎輝尚 氏）：2024 年 3 月 28 日・29 日に三重大学で開催。
- 2) 第 258 回講演会（運営委員長 平井儀彦 氏）：2024 年 9 月 26 日・27 日に岡山大学で開催。

(4) 出版部

- 1) 作物栽培大系（朝倉書店）の刊行・電子出版に向けた作業を継続。
- 2) 出版部企画図書について出版社と編集作業を継続。
- 3) 新企画の編集・出版についての審議、決定。

(5) 和文誌編集委員会

- 1) 投稿論文の審査、日本作物学会紀事第 93 巻（第 1～4 号）の刊行。
- 2) 次期編集幹事との引継ぎ

(6) 英文誌編集委員会

- 1) 投稿論文の審査、Plant Production Science 第 27 巻（第 1～4 号）の刊行。
- 2) 編集委員会の開催。
- 3) 次期編集幹事との引継ぎ

(7) 学会賞選考委員会

- 1) 2025 年度日本作物学会賞（第 69 回）、日本作物学会技術賞（第 15 回）、日本作物学会研究奨励賞（第 29 回）、日本作物学会論文賞（第 22 回）、日本作物学会第 257 回、258 回講演会優秀発表賞の選考。
- 2) 農学賞（日本農学会）、農学進歩賞（農学会）、育志賞（学術振興会）、ほか各種団体からの学術賞の推薦。

(8) シンポジウム委員会

- 1) 第 257 回講演会（2024 年春三重大）におけるミニシンポジウムの開催（3 件）
- 2) 第 258 回講演会（2024 年秋岡山大）におけるシンポジウムの開催
- 3) 第 259 回講演会（2025 年春日本大学）におけるミニシンポジウムの公募
- 4) 第 258 回講演会（2025 年秋@北陸）におけるシンポジウム企画調整と、これに関連した 2025 年度科学研究費助成事業（研究成果公開促進費）の申請
- 5) 2027 年土壌肥料学会・作物学会両方の 100 周年記念共同シンポジウムの可能性検討

(9) 海外交流推進委員会

- 1) 第 257 回日本作物学会講演会にてミニシンポジウムを開催。
- 2) 若手研究者海外学会出席助成の審査。
- 3) 第 257 回日本作物学会講演会にて海外交流推進委員会を開催予定。

(10) 広報・社会貢献委員会

- 1) ホームページの更新.
- 2) 講演会およびシンポジウムのアウトリーチ活動・プレスリリース支援.
- 3) 委員長の改選
- 4) 会員情報システム利用などで、適宜、庶務幹事に協力

(11) ダイバーシティ推進委員会

若手・男女共同参画 WG の後継となる委員会の活動計画案

- 1) 男女共同参画推進に関する活動.
- 2) 若手会員や学生会員の活動支援およびキャリアパスに関する情報提供や相談.
- 3) ライフワークバランスに関する情報提供や相談.
- 4) その他ダイバーシティ推進に関する意見を学会運営に反映させるための窓口としての活動.

(12) 講演会企画委員会

- 1) 三重大学で開催される第 257 回日本作物学会において、委員会を対面開催.
- 2) 時期委員会への引継ぎ.

(13) 日本学術会議

審議事項なし.

(14) (一社) 日本農学会

- 1) 第 95 回日本農学大会の開催.
- 2) 2024 年度日本農学会シンポジウムの開催.
- 3) (公財)農学会と 2024 年度第 23 回日本農学進歩賞を共催. その他, シンポジウム等を共催・後援.
- 4) 総会(日本農学賞・読売農学賞の選考会を含む), 運営委員会・理事会, 2024 年度企画委員会, 2025 年度企画委員会の開催.

(15) JABEE 委員会

- 1) JABEE および(公財)農学会の JABEE 関係事業の担当を継続.
- 2) 審査員養成研修会への参加者を募集し, 審査員候補者数を確保.
- 3) 審査員候補者の JABEE 認定審査会へのオブザーバー参加および審査員の JABEE 認定審査会への積極的な派遣.

(16) 幹事会

会務執行につき随時開催.

2. 2024年度予算報告

2024年度予算(案)

1. 一般会計

<収入>

前年度繰越金	15,607,972
2024年度収入	21,264,422
計	36,872,394

<支出>

2024年度支出	21,323,714
次年度繰越金	15,548,679
計	36,872,394

単年度収支

2024年度収入(21,264,422) - 2024年度通常会計支出(21,323,714) = -59,293

内訳

項目	2023年度決算	2024年度予算	差額
収入合計	20,216,746	21,264,422	1,047,676
1. 会費	10,155,000	10,256,000	101,000
(1) 一般会員	9,885,000	9,986,000	101,000 a
(2) 賛助会員	270,000	270,000	0 a
2. 著者負担金	5,746,312	6,066,967	320,655 a
3. 雑収入	774,980	783,100	8,120
(1) バックナンパ売上	20,000	20,000	0 b
(2) 講演要旨集売上	28,000	58,000	30,000 b
(3) 諸資料売上	0	0	0
(4) 利子・その他	726,980	705,100	-21,880 c
4. 科学研究費補助金	3,540,454	4,158,355	617,901 d
支出合計	20,531,345	21,323,714	792,369
1. 学会誌刊行費	13,269,206	13,264,796	-4,410
(1) 直接刊行費	12,602,000	12,553,592	-48,408 b
(2) 送料	419,706	463,705	43,999 b
(3) 電子ジャーナル(J-Stage)	247,500	247,500	0
(4) 投稿審査システム(J-Stage)	0	0	0
2. 編集委員会経費	101,191	567,398	466,207
(1) 英文誌	96,770	242,500	145,730 e
(2) 和文誌	4,421	324,898	320,477 e
3. 講演会経費	1,867,060	1,696,927	-170,133
(1) 春季講演会	350,000	350,000	0
(2) 秋季講演会	500,000	500,000	0
(3) 講演要旨集購入費	819,060	648,927	-170,133 a
(4) 演題登録システム費	198,000	198,000	0
(5) 講演会託児所経費	0	0	0
(6) その他	0	0	0
4. 会長裁量経費	100,000	100,000	0
5. 事務局経費	4,122,638	4,002,553	-120,085
(1) 事務通信費	568,213	468,253	-99,960 b
(2) 会議費	15,000	10,000	-5,000
(3) 旅費	57,145	50,000	-7,145
(4) 印刷費	0	50,000	50,000 b
(5) 会員管理システム経費	232,980	234,300	1,320
(6) 人件費	0	0	0
(7) 事務委託費	3,190,000	3,190,000	0
(8) その他	59,300	0	-59,300
6. 出版部経費	880	0	-880 f
7. 雑経費	710,799	725,000	14,201
(1) 農学会分担金	85,850	100,000	14,150 b
(2) 支部会補助金	450,000	450,000	0
(3) 農学会委員会経費	0	0	0
(4) 諸資料購入費	0	0	0
(5) 学術会議関連費	0	0	0
(6) JABEE関連経費	150,000	150,000	0
(7) サーバーレンタル料	24,949	25,000	51
8. シンポジウム委員会経費	68,610	690,000	621,390 e
9. 学会賞選考委員会経費	270	27,000	26,730 e
10. 海外交流推進委員会経費	288,351	153,000	-135,351 e
11. 広報委員会経費	2,340	97,040	94,700 e

a. 納入状況反映

b. 最近3か年平均程度

c. 「2024年度(利子その他)」参照、最近2~3か年平均程度

d. PPS刊行に関わる支出のための組入、2023年度3月までの残額に2024年度一部組入

e. 「2024年予算(各委員会)」参照

f. 「2024年予算(各委員会)」参照、特別会計から支出

2024年度 各種委員会 予算案 (委員会等の頭の番号は支出項目の項目番号に対応)

(1)	2. 編集委員会 英文誌	2023年度決算	2024年度予算
支出	会議費	0	10,000
	印刷費	0	10,000
	旅費	0	0
	通信費	770	2,500
	人件費	0	0
	英文校閲委託費	0	0
	海外エディター会費	96,000	120,000
	著者負担金	0	100,000
	支出計	96,770	242,500
(2)	2. 編集委員会 和文誌	2023年度決算	2024年度予算
支出	ミニレビュー印刷費	0	216,000
	会議費	0	10,000
	事務費	4,421	20,000
	旅費	0	58,898
	通信費	0	10,000
	人件費	0	10,000
	その他	0	0
	支出計	4,421	324,898
(3)	6. 出版部	2023年度決算	2024年度予算
支出	論文掲載料	0	0
	出版補助	0	500,000 a
	事務・通信費	880	0
	支出計	880	500,000
a. 特別会計から支出			
(4)	8. シンポジウム委員会	2023年度決算	2024年度予算
支出	シンポジウム開催経費		
	講師謝金・旅費	47,960	600,000
	運営委員会経費	0	0
	昼食代(講演者・シンポ委員会)	2,100	20,000
	参加・懇親会招待費	18,000	50,000
	シンポジウム委員会経費		
	事務通信費	550	10,000
	会議費	0	10,000
	ミニシンポジウム開催経費	0	0
	支出計	68,610	690,000
(5)	9. 学会賞選考委員会	2023年度決算	2024年度予算
支出	会議費	0	2,000
	事務・通信費	0	5,000
	謝金	0	20,000
	その他	270	0
	支出計	270	27,000
(6)	10. 海外交流推進委員会	2023年度決算	2024年度予算
支出	会議費	5,000	5,000
	事務・通信費	660	3,000
	招聘費	84,211	0
	ACSA運営経費	198,480	40,000
	ミニシンポ開催費	0	100,000
	その他	0	5,000
	支出計	288,351	153,000
(7)	11. 広報委員会	2023年度決算	2024年度予算
支出	アウトリーチ活動費	420	60,000
	英文校閲費	0	20,000
	通信費	1,040	1,720
	学会新ホームページ作成費	1,650,000	0
	その他	880	15,320
	支出計	1,652,340	97,040

3. 名誉会員の推薦

丸山 幸夫 氏（関東談話会）

4. その他

- 1) 土壌肥料学会との100周年事業に関する打ち合わせについて.